



福良ヶ丘小だより

第37号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和8年2月10日

発行者 木下 裕章

2年人権教室

2月3日(火)2年生は人権擁護委員の佐藤さんと椎原さんをお招きして、人権教室を行いました。

はじめに佐藤さんがオカリナで「アンパンマンのマーチ」を吹いてくれました。子どもたちは聞きなじみのある曲を聞き、「あっ、アンパンマン」と喜んでいました。また、紙しばい「白い魚とサメの子～サメの子やってくる～」の読み聞かせでは、いじめについてのお話で、子どもたちは最後まで真剣にお話を聞き、一人ひとりが考えをまとめました。人権について考えるよい機会になりました。

忙しい中、授業をしていただいた佐藤さん・椎原さんありがとうございました。



縄跳び大会(学年ごと実施)

2月2日(月)4年生は縄跳び大会を行いました。(インフルエンザや発熱による欠席児童が多数いたので、全校での縄跳び大会を中止し、学年ごとの実施に切り替えたため)

縄跳び大会のプログラムに沿って、チャレンジリズム跳び、技能跳び、持久跳び、エキシビジョンの順番に実施しました。技能跳びや持久跳びでは、自分の設定した目標回数・目標時間を超えるように頑張っていました。エキシビジョンでは、6名の児童が自分の技をみんなに披露していました。

毎日、コツコツ繰り返し練習した成果を十分に発揮することができた大会になり、児童も笑顔で、みんなで応援し合い、楽しく縄跳びに取り組んでいました。

寒い中、応援に来ていただいた4年生の保護者のみなさんありがとうございました。また、totoruの連絡配信がうまく伝わらずに応援にかけつけていただいた4年生以外の保護者のみなさん申し訳ありませんでした。なお、今後学年ごとに実施していきます。



委員会活動

2月9日(月)4・5・6年生で委員会活動の引き継ぎをしました。それぞれの委員会で、仕事内容の確認とそのやり方などについて6年生からていねいに教えてもらいました。

いよいよ4・5年生による委員会活動が始まります。生き生きと活動に取り組み、新しいことにチャレンジする姿を楽しみにしています。

